



第50期

DTPエキスパート認証試験

開催のご案内

2018.8.26 東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・新潟

DTP エキスパート認証試験は、1994年3月に第1期の試験を開催して以来、25年目を迎え、第50期となりました。通算合格者は2万人を超え、印刷業界の中核的存在として各方面で活躍されています。

JAGATは、「よい印刷物」「よい制作環境」「よいコミュニケーション」「高いパフォーマンス」の4つをキーワードに、DTP、印刷・製版、情報システムの知識を体系化し、DTPエキスパートカリキュラムを編成しています。このカリキュラムに沿って知識を修得することで、DTP制作および印刷物製作の共通言語を身に付けることができます。今回の第50期試験は、2016年11月に発表したカリキュラム第12版に基づいて実施します。

DTP エキスパートの基本は、コミュニケーションツールとしての印刷物の目的と役割を理解し、それを最適な制作フローで作り出すこと、およびその環境を構築することです。メディアが多様化した現在においても、基本となる知識やディレクション能力は共通するものです。したがってDTPエキスパート認証試験は、DTP制作の現場のみならず、印刷・メディア制作に関わる営業部門や企画部門に至るまで幅広い職種の方々にとって、有用な試験と言えます。

資料請求・お問い合わせ

〒166-8539 東京都杉並区和田 1-29-11

公益社団法人 日本印刷技術協会

資格制度事務局

TEL : 03-3384-3115 FAX : 03-3384-3168

mail : expert@jagat.or.jp

★最新情報 : [エキスパート認証制度ページ](#)

<https://www.jagat.or.jp/cat5>

受験申請受付開始

受験申請は、2018年6月26日(火)～2018年7月24日(火)まで
申請専用窓口への郵送、またはWeb上で受付いたします。

※個人Web申請のみ～7/31(火)まで受付

試験概要

- ◆主催 : 公益社団法人日本印刷技術協会
- ◆後援 : 一般社団法人日本印刷産業連合会
- ◆試験日 : 2018年8月26日(日)
- ◆時間 : 学科試験 13:00～17:40
- ◆会場 : ○東京会場 青山学院大学(渋谷区)
○大阪会場 エール学園(大阪市浪速区)
○名古屋会場 名城大学天白キャンパス(名古屋市天白区)
○福岡会場 天神ビル(福岡市中央区)
○仙台会場 仙台医療福祉専門学校(中央校舎3号館)(仙台市青葉区)
○札幌会場 大原簿記情報専門学校札幌校(札幌市北区)
○新潟会場 看護リハビリ新潟保健医療専門学校看護学科(新潟市中央区)
○指定講座会場 (JAGAT指定の教育機関・団体の会場)
- ◆対象 : DTPに関心のある方ならその資格、経験は問いません
- ◆試験形式 : 学科試験 多肢選択形式(出題範囲は「DTPエキスパートカリキュラム第12版」に準拠)
実技試験(課題制作)
試験当日配布の要項に記載されたWebサイトから課題材料をダウンロードし、提出期限内に作品と制作指示書のデータをアップロードする
- ◆受験料 : 20,520円(税込)
- ◆申請方法 : 「受験申請書」の指示に従って、専用の窓口宛てまたはWebにて申請手続きを行ってください
※会社単位で申請でき、結果のレポートが受け取れる、団体受験申請の方法もあります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。

試験会場について

東京・大阪・名古屋・福岡・仙台・札幌・新潟にて開催します。

その他、指定講座会場が全国にあります。指定講座会場とはJAGATより指定を受けた団体・教育機関の対策講座を受講した方が、その会場で受験できるシステムです。受験者にとって、適切な指導が受けられるとともに最寄りの会場を選択できるメリットがあります。